



# 愛知長久手ロータリークラブ

2012~2013

# WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=長久手市まちづくりセンター  
会長 安田茂樹 幹事 小谷恒夫 会報 吉田濱一  
Email : a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446  
FAX:0561-64-5459

## 奉仕を通じて 平和を

本日 第 481 回 例会 2012 年 11 月 11 日 ( 日 曜 日 ) 第 474 号

# 2012 長久手市民祭り

<本日のプログラム> Today's Program

会場 : 長久手市役所前

点鐘

<ロータリーソング>

## 前 回 第 480 例 会 2012 年 11 月 6 日 ( 火 曜 日 ) 記 録

<ロータリーソング> 「君が代」「奉仕の理想」

総合司会 伊藤広治クラブ奉仕委員長

<出席報告>

会員総数 22名 (免除会員1名)  
出席者 16名 出席率 80.00% 前々回補正出席率 95.4%



スープ  
ステーキ  
サーモンクリームソテー  
キッシュ  
サラダ

<来訪者>

- 卓話講師: 国際ロータリー第2760地区  
ロータリー財団補助金 副委員長 櫻井 繁様(名古屋南RC)

<会長挨拶>

愛知長久手ロータリークラブ 安田 茂樹会長



皆さんこんにちは。本日は卓話講師にロータリー財団月間に因み、地区ロータリー財団補助金 副委員長 櫻井 繁(名古屋南RC)さんにお越しいただきました。実は、櫻井さんと私は高校の同級生で、地元でも有名な[千歳楼]の息子さんです。高校時代の彼はいつもサッカーをしており真っ黒な顔をしていたことを覚えています。2009年から地区ロータリー財団委員でご活躍ですが、今日は今後のロータリー財団についてを卓話でお話いただきますのでよろしくお願い致します。

先々週の10月27日(土)28日(日)に地区大会が開催されました。出席された皆様ご苦勞様でした。27日(土)は残念ながら私と佐藤文昭さんと愛知長久手RCからは二人の出席でした。28日(日)出席の方は落合 博満さんの講演を聞かれたと思いますので、土曜日講演の紺野美沙子さんの話を紹介したいと思います。紺野美佐子さんは女優さんなので名前は皆さんご存じだと思います。1960年東京れで52歳、慶應義塾大学文学部を卒業され、在学中にNHKの朝のドラマでデビューされ現在までご活躍です。今回なぜロータリーで講演なさったかという、国連開発計画(UNDP)大使の肩書で活動されています。UNDPは「貧困削減とミレニアム開発目標(MDGs)の達成」、「民主的ガバナンス」、「危機予防と復興」、「エネルギーと環境」を4つの重点活動分野に掲げ、持続可能な開発のために世界177か国・地域で活動しており、紺野さんは自国でその活動を報告差得るのが仕事だそうです。1998年任命されてから、カンボジア・パレスチナ・ブータン・ガーナ・東チモール・ベトナム・モンゴル・タンザニア・パキスタンなどの現場を見て報告をしているというお話です。今年は東日本大震災を現場で見て国連に報告された。色々なところで講演会をしながら現状のお話をさせているそうです。私も知らなかったですが、愛知長久手ロータリーも前年度に寄付を致しましたが、世界中160か国から支援が来てるそうです。その160か国に、その後を報告する義務があるということで、この方たちが国連を通していただいた現地へ赴き報告をいたしているそうです。それ以外日本はODAで色々な国にダムなどを作っていますが、実際この方たちの行かれるところははそういったところではなく、井戸を掘ったり、ものすごい山の中での生活のために必要など、要は貧困のところを視察をしているとのこと。ロータリーも国際奉仕活動も同じように、学校を作ったり、井戸を作ったりしていますが、国連と同じように日本政府も資金援助して、ODAと違う形でUNDPは細かい小さな地域密着型の活動を行っています。紺野さんは非常に気さくな方で、質問のある方には壇上から降りてすぐ横で応答していらっしゃいました。背も168cmとすらっと高く、綺麗な方で、こういった方はなかなかお目にかかれない方だと感心して拝見いたしました。国連開発計画(UNDP)はインターネットを調べていただくと活動内容が詳細に出ており、ロータリーの活動とも似ているところもあり、関心が高いと思いますので、興味のある方は参考していただき、なるほどと思っただければと思います。以上報告させていただきます。

## <委員会報告>

### ◆社会奉仕委員会 伊藤広治クラブ奉仕委員長

- ・11月11日(日)長久手市民祭りについて
  - 1)9:00 ~長久手市役所前
  - 2)駐車場について
  - 3)愛知長久手ロータリークラブジャンパー・帽子の着用

### ◆ニコボックス委員会 吉田濱一親睦活動委員

- ・ロータリー財団月間に因み本日卓話をさせていただきます。よろしくお願ひします。 名古屋南RC 櫻井 繁
  - ・ロータリー財団副委員長 櫻井様本日はようこそお越しくださいました。卓話楽しみにしています。本日もよろしくお願ひします。 安田 茂樹
  - ・櫻井様ようこそ。本日は卓話よろしくお願ひします。 伊藤 広治
  - ・櫻井様ようこそ。本日もどうぞよろしく。 大島 昭夫
  - ・本日はロータリー財団補助金 副委員長の櫻井 繁様の卓話を楽しみにしています。本日もよろしくお願ひ致します。 白石政二郎
  - ・ロータリー財団についていろいろ知識をいただきたいと思ひます。櫻井さんよろしくお願ひします。 中川 清子
  - ・先日は二男の結婚式に対しクラブよりご祝電をいただき誠にありがとうございます。本日は櫻井さん、補助金の話を勉強させてください! 丹羽 司一
  - ・ロータリー財団副委員長櫻井様ようこそお出でくださいました。 日野 典子
  - ・櫻井 繁様ようこそお出で頂きました。本日の卓話よろしくお願ひ致します。丹羽さんご子息様ご結婚おめでとございます。本日もよろしくお願ひ致します。 松原 正敏
  - ・櫻井様、本日の卓話楽しみにしております。本日もよろしくお願ひ致します。 宮下智香子
  - ・櫻井様、今日の卓話よろしくお願ひします。 宮島 桂子
  - ・RC財団補助金副委員長 櫻井様ようこそ。本日卓話楽しみにしております。 山田 文明
  - ・櫻井様の卓話楽しみにしています。本日もよろしくお願ひします。 吉田 濱一
  - ・本日もよろしくお願ひします。 小谷 恒夫
- “ 吉野山 精進するの断食は 錦に繰り出し 飲み屋の奴隷 ”

(敬称略)

## <幹事報告>

小谷恒夫幹事

- 1)「伝助」にて出・欠席の入力お願ひ
- 2)11月11日(日)長久手市民まつり 9:00~ 【11月13日(火)振替休会】
- 3)例会終了後役員・理事会
- 4)配布物 ・「毎年あなたも100ドルを」パンフレット  
・ロータリーの友11月号

## <卓話> 演題 : ロータリー財団未来の夢計画について

講師 : 地区ロータリー財団補助金 副委員長 櫻井 繁様

プロフィール

氏名 櫻井 繁 (さくらい しげる)

生年月日 1951年12月22日生れ

会社 千歳楼(株) 代表取締役

最終学歴 1974年 青山学院大学経営学部経営学科 卒業

主なロータリー歴 1995年 名古屋南ロータリークラブ入会

2007~8年 クラブ幹事

2009年~ 2760地区R財団 地区補助金委員会出向

2011年~ 地区補助金委員会副委員長



## 【R財団月間について】

RI理事会では、毎年11月をロータリー財団月間とし全世界の会員に対しロータリー財団に対する知識や理解を深めて頂くためにこの月間を定めています。

## 【ロータリー財団の活動について】

財団の使命との標語「世界でよいことをしよう」Doing good in the world

財団のプログラム・・・教育的プログラム、人道的プログラム、ポリオ・プラスプログラム

ロータリー財団には大きく分けて2つの活動がある。

1・・・財団活動のエネルギーとなる寄付金を集める委員会

2・・・ご寄付頂いた寄付金を活用する委員会

来年度から5つの委員会に集約される。

## 【代表的な活動・・・ポリオプラスについて】

プラス=ハシカ ジフテリアなど5つをプラス 撲滅運動

ロータリークラブが世界に誇れる最大の社会奉仕活動。

当地区では、過去数年にわたりインドにてワクチンの投与活動を行った。

来年も、1月15日からポリオ委員会が中心となって再度計画をしている。

【2012～13年度の目標】

- 1 ポリオの撲滅まであと少しである事を周知する。(EndPolioNow)
- 2 未来の夢計画の準備を整える。 2013～14年度より全世界一斉に補助金制度が実施
- 3 財団の教育的プログラムと人道的プログラムへの参加を通じて地域社会や世界に貢献する
- 4 ローター財団への寄付を全ロータリアンに願います。

【R財団「未来の夢計画」について】

2017年にロータリー財団の100周年を迎えることを踏まえ、管理委員会は世界の最も差し迫ったニーズに対して、迅速で効果的、かつ戦略的にこたえられる、活力にあふれ、未来へのビジョンを備えた財団を築き上げるための計画を立案した。

目的 ①プログラムと運営を簡素化

②世界的な目標(グローバル補助金事業)と地元の目標(新地区補助金事業)の両方を果たすためのプログラムを提供すること

③意思決定権を地区に移行する事で、R財団が自分たちの物である事を自覚する事

2013～14年度からロータリー財団の新補助金制度が全世界で一斉に完全実施されるそれに先がけて、スムーズに実施出来る様に、試験的に3年間に限ってパイロット地区ができた。世界では100地区のがそのパイロット地区に指定され、日本では、5地区のみで当2760地区はそのパイロット地区に選ばれた。

【新地区補助金について】

パイロット地区に選ばれた事によりDDF(地区財団活動資金)の活用の点で地区の裁量が大きくなった。田中年度は、地区に年次寄付と恒久基金の利益621646.34\$の50%に当たる310823.17\$が地区活動資金補助金(DDF)のその50%の155411.58\$(約1243万円)が新地区補助金に回り地区の裁量で活用できる。ロータリー財団委員会は、この新地区補助金枠の1243円を全部使い切るよう各クラブ、地区委員会にお願いしている。

【愛知長久手RCの補助金事業の歴史】

2011-12 長久手町の緑化運動推進及び環境保全 523千円 市役所

2010-11 立て看板 くるま椅子

【2012-13年度 新地区補助金について報告】

補助金総額 155392\$ 59RCで活用

事業内容	社会奉仕事業	12	文化・スポーツ支援	10
	海外、社会奉仕支援	9	東日本震災復興支援	9
	弱者障害者支援	7	緑化支援	4
	医療器具支援	1		

補助金支給額の算出式

$$\text{支給補助金額}(\$) = \frac{\text{クラブ申請補助金額}(\text{円})}{\text{補助金資金総額}(\$)} \times \text{申請補助金額}(\text{円}) \times \text{補正貢献額}(0.8\sim 1.2)$$

※ 補正貢献度とは…クラブ1人当り年次寄付額と地区平均額との比率0.8～1.2、0.8以下は0.8に 1.2以上は1.2に修正  
過去数年の新地区補助金での問題点

- ①クラブの申請事業に変更が生じた時には必ず補助金委員会に連絡を取りその了解のもとで事業変更を行う。
- ②基本ルールに反する「単なる寄付金事業」「他団体が主催する事業にRCが相乗りし名目だけの事業」
- ③補助金支給額に対しクラブ拠出金が50%未満
- ④最終報告書に添付する資料(領収書、記録など)が不足して提出する場合
- ⑤補助金専用口座を設け、資金使途を明確にする事

【グローバル補助金について】

主な奉仕活動(職業研修チーム・奨学生・人道的教育的奉仕活動)

- ①6つの重点分野(専門職の能力要)
- ②15000\$以上の申請(WFマッチング3万\$)
- ③持続可能性と測定可能性の要件が必要
- ④クラブ・地区申請は(1年間10件まで随時申請可)
- ⑤高額・大規模な奉仕活動
- ⑥国外人道的・教育的支援が主体

【次年度の新地区補助金事業について】

新地区補助金事業の申請は、2013年2月に受け付ける。そして4月に地区としてRIへ一括申請する。

【ロータリーカード入会のお願い】

2002～03年度より、日本でもロータリー・カードが発行された。カード購入額の0.3%がロイヤリティとして日本事務局に振り込まれている。また、ゴールドカードについては、年1人3,000円がふりこまれている。カードで買い物をすると、ポイントがつく。そのポイントを貯めて1,000ポイント(5,000円分)になると、そのポイントをロータリー財団に寄付できる。個人の年次寄付として実績に加算される。

11月20日(火)	11月27日(火)	12月4日(火)	12月11日(火)
歓迎会・親睦夜間例会 19:00～ (梅の花栄店)	卓話:カートレーサー 平岩快都様 (トヨタ博物館)	卓話:山田文明さん (トヨタ博物館)	年次総会 (トヨタ博物館)